



未経験歓迎！茗荷谷/自由が丘【総合職/ライティング添削チームリーダー候補】◆7割スピーキングの授業を行う英語塾

試験のための英語ではなく、「自分の考え」を英語で伝えられる人を育てていきます。

募集職種

採用企業名

株式会社エベレスト

求人ID

1110655

業種

教育・学校

会社の種類

中小企業 (従業員300名以下)

外国人の割合

外国人 多数

雇用形態

契約

勤務地

東京都 23区, 文京区

最寄駅

丸の内線、茗荷谷駅

給与

350万円～450万円

勤務時間

フレックス制 コアタイム15:00～21:00 1日の標準労働時間8時間

休日・休暇

日曜日+指定の曜日 (他社員と相談の上決定) 有給休暇10-20日 (正社員) ゴールデンウィーク、夏季休暇、年末年始

更新日

2025年01月04日 00:00

応募必要条件

キャリアレベル

新卒・未経験者レベル

英語レベル

流暢 (英語使用比率: 75%程度)

日本語レベル

ネイティブ

最終学歴

大学卒: 学士号

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

【主な業務内容】

小学校1年生から高校3年生までの生徒の英語のライティングを添削するチームをまとめるお仕事です。ライティング講師と

してのお仕事と、チームリーダーとしてのお仕事があります。

<具体的に何を>>

◆日々の業務

- ・英文添削（英検対策、受験対策、プレゼンの原稿を含む）
- ・レベルアップテストの案内及び添削
- ・新入生対応（課題の提出方法を共有、教材の判定、担当者決め）
- ・生徒からの英語に関する質問に答える
- ・生徒情報の共有（どの生徒さんがどんなサポートを必要としているのかを社内に共有）

◆適時行う業務

- ・ライティング講師の採用及び研修
- ・ライティング講師への支払い
- ・教材作成
- ・生徒のレベルアップに伴った担当講師替え

◆リーダーとしての役割（将来的なリーダー候補としてもOK）

- ・ライティングドリル（コンテンツの改善）
- ・ライティングドリルの出版

◆求められるスキル

- ・文法力（適切な文法の力）
- ・文章力（文面のみで文法をわかりやすく伝えられる力）
- ・飽くなき探求力（生徒の想像力を働かせることで、ライティングドリルの問いの質を高めていく。）
- ・基本的なPCスキル（ショートカットなど問題なく使える）

【求める人物像】

- ・素直（まずやってみる）
- ・生徒の成長に貢献したいという意欲や利他の精神がある方
- ・作業をこなすだけではなく、業務の本質を理解し、考えて仕事ができる方（考えられる人を求めています。）
- ・現状に満足せず、より楽しむには、より負担を軽減するには、など常に改善していくことができる方
- ・既存の英語教育に疑問を持ち、教育について考えることに面白みを感じる方
- ・業務が固定化するわけではなく、常に新しい学びがあるように徐々にやれることをふやしてってもらいます。残業はないですが、ベンチャーマインドが求められます。

スキル・資格

◇業界未経験歓迎

- ◇月平均残業時間5時間未満
- ◇茗荷谷駅から徒歩3分と駅チカ♪
- ◇自由が丘駅から徒歩3分とこちらも駅チカ♪
- ◇英語力を存分に活かしていただけます。

【必須（MUST）】

- ・英語教育に興味がある方（教えるということの難しさやその価値を十分に理解している）
- ・ホスピタリティの精神がある方（お客様を待たせない、すぐに返答できる）
- ・英検準1級／TOEIC900点相応それ以上のスコア（外国人と仕事をしていくため）

【歓迎（WANT）】

- ・留学のご経験がある方（自然な英語表現とは何かを生徒に伝えられます。）
- ・英語で仕事をしてきたご経験（社員の中には、外国人も含まれているため、英語でコミュニケーションができることが望ましい）
- ・PC等が最低限できる（Microsoft Office, Dropbox, ブラインドタッチ）

■待遇

勤務地：茗荷谷校、自由が丘校（初めの半年は茗荷谷校が中心です。）
また、新店ができた場合にはそちらへもいくことになります。

給与：26万円～35万円／月給

※スキルセットに合わせて評価していきたくと考えています。

雇用形態：契約社員（契約期間：6か月、正社員登用あり）

福利厚生：通勤手当、健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

通勤手当：会社規定による

社会保険：社会保険完備

その他補足

育児休業制度

喫煙対策：喫煙者の採用は行っておりません。

組織構成：

代表、運営4名、対面講師30名、ライティング講師6名、協力メンバー5名、計45名で構成されています。

■社員に聞く！会社のリアル

先輩社員からのメッセージ

Aさん

先輩の入社理由

私は大学で英語習得や英語教育について学んだものの、学校や学習塾での教育や働き方に疑問をもち、卒業後は全く別の仕事をしていました。

ただ教育に携わりたい気持ちはずっと持っていて、転職を検討する中で見つけたのがエベレストでした。

エベレストの理念や教育方針、カリキュラムは私の考える英語教育の在り方にかなり近く、ここでならやりがいをもって働けると思いました。

続けられる理由

一番の理由は生徒たちです。生徒が私と話したいと言ってくれるのはとても嬉しいですし、生徒と話す時間が毎日の楽しみです。

それから、問題点を見つけた時に、すぐに改善するために動けることも理由の一つです。

生徒ために何がベストか常にみんなが考えているので、良いと思うことはやらせてもらえるし、良くないと思ったことは変えられます。

思ったことを発言しやすい環境なので、不満がたまりにくいと思います。

今会社内で実現したいこと

カリキュラムの改善は常に必要だと思っています。生徒の年齢やレベルが様々なので、教材や効率的な学習方法も異なります。

それぞれのレベル・年齢の生徒に合わせたカリキュラムが数パターン確立できたらいいと思います。

Uさん

先輩の入社理由

入社理由の一つはいろいろな仕事を経験できることです。私はたくさんすることに興味を持つ性格のため、エベレストではいろいろな方向性での仕事ができることは自分に向いていると思いました。仕事内容は多岐にわたりますが、何事もやってみないと向いているかどうかはわからないと思っています。経験の浅い自分にとっては向いていると考えました。

エベレストで働いてよかったこと

1つは入社初日から私のアイデアを拾ってくれたり、社長に直接相談できることです。

やりたい仕事や案があれば即座に伝えられますし、いいアイデアはその日から自分で動かすことができます。

会社としての柔軟性は必ず抜けていると思います。

2つ目はやはり、生徒との会話です。

子供のエネルギーはすごいですし、生徒の話を知っていると自分も力が湧いてきます。

生徒の英語力に圧倒され、私も頑張らなきゃ！と背中を押されることもよくあります。

今会社内で実現したいこと

エベレストに来ることは単に習い事に来るのではなく、生徒にとって”いつも自分を笑顔で迎えてくれる楽しい場所”であってほしいと思っています。自分もすべての生徒にとってその一員となれるように生徒との関係性をより強いものにしていきたいです。

そして生徒に楽しんでもらうためにもエベレスト各校の環境をさらに整えていきたいです。（生徒が過ごしやすい環境作り、イベントの装飾等

こういう方は合わないかもしれません。

◇人を批判しがちな方（生徒を常に肯定し成長を促すことが私たちの役割だと考えているためです。）

◇反応的に怒ってしまう方（対応の選択肢がある中で、感情的になってしまうことはよく見られることですが、生徒にとってはいつも味方でいてくれる人を望んでいます。）

◇素直に学べない方（以前の職種や業界ではこうだったということで、その世界の常識から逃れられないと、会社の方向性とは違った価値観を提供してしまう可能性があるためです。）

◇自分の英語力を伸ばしたいだけの方（社員として英語力は自然に伸びていくと思います。ただし、ここは生徒の英語力を伸ばすところ。主人公を生徒にできる人があっていいと考えています。）

◇チャレンジすることをそこまで望んでいない方

会社説明

エベレストは子供たちの将来、ひいては日本の将来のことを真剣に考えています。

英語が必須とされてきている中で、学校教育は20年以上変わっていません。

だからこそ、未来を変えるためには、子供たちとその両親、英語を教える人、すべての人たちが真剣に向き合わなければ変

えることはできないと考えます。

社会で求められる英語力と、実際の教育現場とのギャップを埋めるために、インプット&アウトプット連動の実践型の英語教育を提唱している。

日本を背負う人材輩出をしていくことを目標としている。

【学習コンセプト】
自分の考えを表現できる人へ

・ GOAL/目指す人物像

受験突破は最低限。試験のためだけの英語ではなく、「自分の考え」を英語で伝えられる人を育てます。
これからの時代、世界で活躍するためには、言われたことだけをその通りに実行する受け身型の人材は求められていません。必要なのは自ら考え、主体的に行動できる自発型の人です。
私たちは、生徒たちに英語での表現を教えていく中で、なぜそう考えたか、Why(なぜ)を繰り返し、自分自身の考えをしっかりと表現できるよう常に問いかけていきます。

・ WHAT/私たちの役割

コーチング型で英語の習得をより早く、より確実に。
これまでの英語教育はティーチング型で知識をインプットするだけで終わりでしたが、コーチング型のエベレストは知識をインプットした上で、しっかりと習得するまで様々なかたちでサポートしていきます。

・ HOW/学び方

3つのサポートで、英語を「習慣化」する。
毎日英語を使える仕組みを提供し、サポートしていくことで、英語を学び、使うことをあたりまえにしていきます。
理論に基づく習得ステップ（わかる、まねる、つかう）で、生徒の確実な環境をトータルでサポート。
7割スピーキングの授業。圧倒的な発話量で生徒の自信を引き出す。
目指すは3,000時間の学習量。日々の「フィードバック」で毎日のやる気が続く。

【コース】

学生向けコース

特徴

「体験創造型」授業：自分が使う状況を想定して「言えるまで」練習する
パーソナルトレーニング：毎日英語を使う習慣をつくる
成長の可視化：お子様の成長を記録します

4技能を伸ばす

- ・ **SPEAKING**:考えを組み立て論理的に伝える力を身につける。
- ・ **WRITING**:毎日書いて、添削で学ぶ。論理立てて相手に伝わる。書く力を身につける。
- ・ **READING/HEARING**:常に実践を意識しているから、テストでは高得点が取れる。

■エベレストで働くということ

・なぜやるのか
現在の英語教育は、和訳中心で受験を目的としています。社会で求められている英語力まで到達していません。学校や塾は、テストの点数を上げることにフォーカスせざるえなく、生徒一人一人のライフスパンでの費用対効果についてはあまり考慮されていません。生徒も学校関係者も、既存の枠組みから脱せずにいる状態です。私たちは生徒たちをそんな状態から救い出したいと思っています。

海外では高いレベルで英語を話せる学生が本当に多く、自ら将来のために積極的にコミュニケーションを学んでいます。
ヨーロッパ、アジア諸国では、自分の考えをしっかりと伝えることができていました。
適切な手段を用いて、英語を毎日使っていけば、日本の学生もそのレベルまで到達することができます。
それは、今の私たちの生徒が証明してくれていることですが、
更にその価値をより多くの生徒に伝えていきたいと考えています。

代表の経験

https://www.wantedly.com/companies/everestenglish/post_articles/65707

■大切にしている価値観

- ・ 生徒一人一人の人生に愛を持って関わる
- ・ 人を否定せず、肯定する（言語管理をする）
- ・ 常に新しい学びの形を模索する
- ・ 主体的な行動
- ・ 属人化→仕組化

■何をしているのか（現在）

【次世代の英語教育とは】
私たちが提供するものは、ただの英語の授業ではありません。
英語の授業はすべて実践的に活用するために3部構成になっています。
授業にプラスして、4技能のホームトレーニングがあります。
仕組みで英語を習慣化し、定着させていきます。

- ・生徒は最大3名までのグルーブレッスンで対話量を確保します。
- ・生徒は実践授業で自分の頭で考えた対話をしていきます。
- ・生徒は毎日ライティングをします。先生の添削をベースに書き直します。
- ・生徒は文法のまとめノートをつくります。
- ・生徒は、実践授業の内容をオンラインレッスンで毎日復習します。
- ・生徒は授業中に先生の音声を何度もシャドーイングします。
- ・生徒は、1週間の予定を立てて、実行に移すPDCAを回していきます。
- ・トレーナーは生徒と約束をして、モチベーションを支えます。

■これからやろうとしていること（未来）

【新プログラムに向けて】

英語を教えるだけでなく、
英語で何かを教えるというプログラムを構築し、
教えていくことを検討しています。
英語を使う目的を創るひとつのプロジェクトして開始していきます。

【新店舗オープンに向けて】

都内に新しく3店舗目を出すことを検討しています。
文京区茗荷谷の本社でトレーニングを積んで頂き、適時、他の店舗も流動的に運営してもらいます。

■仕事の魅力

ポイント1：生徒の笑顔に毎日会えるお仕事です。
小学1年生～大学生まで生徒がいます。
長い生徒はもう6年通学しています。
生徒の成長と一緒に見ていくことができることや、
学園祭に誘われたり、生徒との関係性が創れることは
生きがいになっています。

ポイント2：英語を使って活躍できる場所です。
せっかく英語ができるのに活用していない方も多いと聞きます。
ここでは講師たちは外国人のみです。
コミュニケーションは日本人スタッフと話す以外はほとんどが英語ですので、
英語力を十分に生かせる場所となっていると思います。

ポイント3：どんどん提案していくことができる場所です。
仕組化して、自分の仕事を減らしていくことが会社の方針の一つです。
もっとこうしたらいいのにと感じることはすぐに提案し
実行していける場所になっています。